

TOSHIBA

東芝投光器取扱説明書

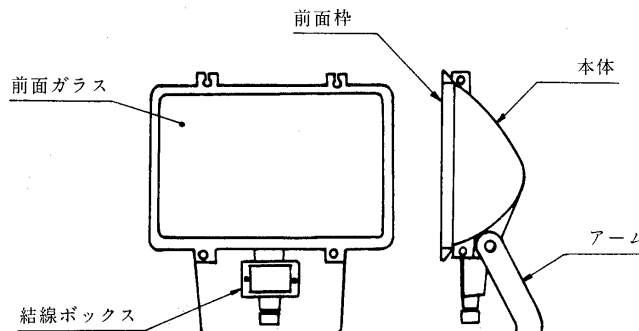
このたびは東芝投光器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は同種類の投光器と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

形 名	種 類	適 合 ラ ン プ 形 名	電源電圧	
IT-5020M	中角配光	投光用ハロゲンランプ J105V 300W J105V 500W J210V 500W ST	100V	
IT-5020W	広角配光			
IT-10020M	中角配光	投光用ハロゲンランプ J220V 1kW	200V	
IT-10020W	広角配光			
IT-15020M	中角配光	投光用ハロゲンランプ J220V 1.5kW		
IT-15020W	広角配光			

各部のなまえ



特にご注意を

- 必ず器具に適合した上表の適合ランプ(別売)をご使用ください。適合ランプ以外のランプをご使用になりますと、ランプの寿命が短くなったり、器具が過熱して事故のもとになります。(電源電圧を確認してください。)
- 特に強い振動のある場所には使用しないでください。ランプが破損するおそれがあります。
- 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分に発揮できないばかりか大変危険です。
- 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。
- この器具は周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。取り付けの際はご注意ください。
- 中角配光形の器具は被照射面との距離を500W形で1m以上、1kW形、1.5kW形で2m以上離してください。又可燃物、変色しやすい物は照射しないでください。
- ランプ交換の際は、東芝投光用ハロゲンランプをご指定ください。
- 可燃物・変形・変色しやすい物には照射しないでください。
- 水平方向より上に向けて照射しないでください。天井面が変色したり、こげたりする原因となります。

- 紙や布などをかぶせたり又はカーテン等、可燃物に触れたり、近づけたりして使用しないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のもとになります。
- ビニルクロス・繊維クロス等の壁装材を使用している所には取り付けしないでください。



お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられています。

工事店様へ

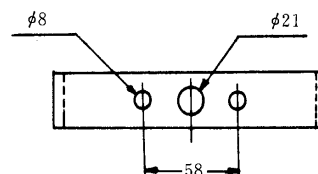
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

配線のしかた

- ねじをゆるめて結線ボックスをはずしてください。
 - 電源線の外装シースを10～15cmむき、コネクターをゆるめて結線ボックス内に挿入してください。
 - コネクターをしっかりと締付けてください。
 - 電源線と口出線とを結線してください。
 - アース線またはアース端子を利用して接地してください。
 - 結線ボックスフタを取付けてねじを締付けてください。
 - 接続した電源線はゆれないように必ず保持してください。
- (注) 電源電線は外径がφ9～φ12mmの600V架橋ポリエチレンシースケーブル(CV)、もしくは同等以上の性能を有するケーブルをご使用ください。

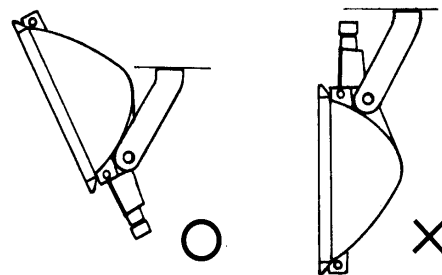
器具の取り付けかた

- アームに取付穴が下図のように設けてあります。2本のボルト(M6)、もしくは、1本のボルト(M18～20)でゆるみのないよう、平座金、バネ座金を入れて締め付けてください。



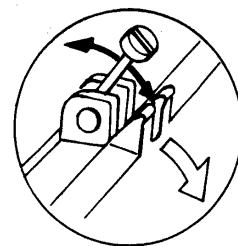
器具を吊り下げて使用する場合

- 本器具を吊り下げて使用する場合にはアームを取り外し左右逆に取り付けて使用してください。(結線ボックスが器具より上にならないようにしてください。)
- (注)間違った使用をすると結線ボックスの温度が高くなり大変危険です。



ランプ交換のしかた

- 必ず電源を切ってから行ってください。(消灯直後のランプは高温になっていますので注意してください。)
- 必ず器具に適合したランプ(別売)を使用してください。適合ランプ以外のランプをご使用になりますと、ランプの寿命が短くなったり、器具が過熱して事故のもとになります。
- 前面枠部のネジをゆるめ、枠部をはずします。ゆるめるときは落下を防止するために枠部を保持してください。
- ランプを確実に取付けてください。取付けが不十分ですと、不点灯の原因になります。



お手入れのしかた

- 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。(消灯直後のランプ、器具は高温になっていますので注意してください。)
- 反射鏡に汚れがつかますと反射効率が低下いたします。汚れは柔らかい布でふきとってください。
- ガラスはぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。